

5年生では、整数と小数のしくみについて学習します。教科書 P.8 ～13 に取り組んでみましょう！□がある問題は書きこんでもいいです。書きこめない問題は、ノートにやってみましょう。式も書いておくと、後で見直しができていいですね♪

☆P.8 のポイント

教科書にある数直線の、1目もりがいくつかを読み取り、3.75 の位置を矢印でしめしましょう。3.75 という数を色々な言い方で表してみましょう。

☆P.9②のポイント

㊦は10が3こあることを表していますね。では、㊩は何が3こあると言えるでしょうか？

💡 ヒント 💡  $\frac{1}{10}=0.1$  ということは…  $\frac{1}{100}=\square$ ？

☆P.10③のポイント

まずは、しほさんと こうたさんの考えをうめてみよう。しほさんは数を位ごとに分けて表しているね。小数でも同じ！数のまとまりに注目してうめてみよう。

☆P.10 1

どんな数字に0をかけても、0にどんな数字をかけても答えは0だったよね！

☆P.10 2

くらべる2つの数を、位(小数点)をそろえてたてにならべてみるとくらべやすくなるね。③は3.15-1.5の答えを求めてから とくんだね！

☆P.11①のポイント

もとにする数は全て0.001！！はるとさんの考えをヒントにしてみよう。

0.01・・・0.001 を 10こ集めた数  
 3倍 ↪ □倍  
 0.03・・・0.001 を ■こ集めた数

□に入る数は何かな？  
 大きさをそろえるには、どうしたらよかったか思い出そう！！

☆P.11②～③のポイント

じっさいに数字をならべてみよう。よく問題を読んで、どんな数を聞かれているのか気を付けて答えましょう。

☆P.12 4のポイント

① 数を10倍・100倍…すると、位が上がり、小数点は右にうつる。  
 (例) 1.23 → 12.3 → 123 → 1230

	千	百	十	一		$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$
				1	.	2	3
			1	2	.	0	0
	1	2	3	0	.	0	0
	1	2	3	0	.	0	0

10倍 100倍

② 数を $\frac{1}{10}$ 倍・ $\frac{1}{100}$ 倍…すると、位が下がり、小数点は左にうつる。  
 (例) 1230 → 123 → 12.3 → 1.23

	千	百	十	一		$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$
	1	2	3	0	.	0	0
				1	.	2	3
			1	2	.	3	0
			1	.	2	3	

$\frac{1}{10}$ 倍  $\frac{1}{100}$ 倍

小数点以下の「0」は書かないだったよね！

①の考え方をすると、2.98を10倍すると29.8になるので、1けた位が上がったと言えますね。では、2.98を100倍した数は、何けた位が上がったと言えるでしょう。1000倍した数は？

☆P.13①のポイント

②の考え方をすると、634を $\frac{1}{10}$ 倍すると、63.4になるので、1けた位が下がったと言えますね。では、634を $\frac{1}{100}$ 倍した数は、何けた位が下がったと言えるでしょう。 $\frac{1}{100}$ 倍した数は？

☆P.13②のポイント

÷10は、 $\frac{1}{10}$ 倍と同じ意味だよ😊

P.9/P.11～13の答え (※教科書に書きこんでいる問題と文章で答える問題以外の答えをのせています)

① 1230 ② 123 ③ 12.3 ④ 1.23 ⑤ 1230 ⑥ 123 ⑦ 12.3 ⑧ 1.23 ⑨ 1230 ⑩ 123 ⑪ 12.3 ⑫ 1.23 ⑬ 1230 ⑭ 123 ⑮ 12.3 ⑯ 1.23 ⑰ 1230 ⑱ 123 ⑲ 12.3 ⑳ 1.23 ㉑ 1230 ㉒ 123 ㉓ 12.3 ㉔ 1.23 ㉕ 1230 ㉖ 123 ㉗ 12.3 ㉘ 1.23 ㉙ 1230 ㉚ 123 ㉛ 12.3 ㉜ 1.23 ㉝ 1230 ㉞ 123 ㉟ 12.3 ㊱ 1.23 ㊲ 1230 ㊳ 123 ㊴ 12.3 ㊵ 1.23 ㊶ 1230 ㊷ 123 ㊸ 12.3 ㊹ 1.23 ㊺ 1230 ㊻ 123 ㊼ 12.3 ㊽ 1.23 ㊾ 1230 ㊿ 123 ㊿ 12.3 ㊿ 1.23